

2017年3月7日  
生活協同組合コープながの

**『東日本大震災』で被災された方々への支援  
復興支援募金(2016年度)に 188万5,990円が寄せられました  
(期間:2016年4月~2017年2月まで)**

コープながの(本部:長野市、理事長:上田 均)は、東日本大震災の被災地の復興を支援するため、『東日本大震災復興支援募金』を2011年3月から続けています。2016年度(2016年4月~2017年2月まで)は、組合員から188万5,990円の募金が寄せられました。

『東日本大震災復興支援募金』は、コープながのの宅配サービス「コープデリ」および店舗(全2店)で実施している募金活動です。2011年からお寄せいただいているこの間の募金は、今年度をあわせ8,284万円余(当初は長野県北部地震支援募金も併せて実施し、2014年まで行った栄村への贈呈分や支援活動分も含む)となりました。東日本大震災復興支援募金分は、被災地生協(福島県生協連、いわて生協、みやぎ生協、コープふくしま)を通じた復興支援活動費用、被災地の仮設住宅にお住まいの方や避難されている方の交流の場「ふれあいサロン」の運営費用(2016年は現地でのおやき作り交流なども含む)、防災減災学習会などに活用されてきました。

— 2016年度の『東日本大震災復興支援募金』概要 —

- 募金の呼びかけ: 宅配サービス「コープデリ」の注文書への任意記入(1口100円、または1口1,000円)  
店舗の受付カウンターに設置した募金箱への入金、並びにレジ精算時の任意募金
- 今期の募金使途: コープふくしまによる復興支援活動、仮設住宅にお住まいの方や避難されている方の交流の場「ふれあいサロン」の運営等に使用いただいたほか、3月中に福島県生協連、いわて生協、みやぎ生協が取り組む復興支援活動に使っていただけるよう送金する予定です。

コープながのでは、「これからも、地域のくらしに寄り添って伝え続ける」をテーマとし、コープネットグループの合言葉「忘れない」「伝える」「続ける」「つなげる」を基本姿勢に、今後も東日本大震災により被害に遭われた方々の支援と、被災地の一日も早い復旧・復興を支援する活動を続けてまいります。

《生活協同組合コープながの概要》

- 【住 所】 長野県長野市篠ノ井御幣川668
- 【理 事 長】 上田 均(うへだ ひとし)
- 【組 合 員 数】 29.5万人(2017年2月20日現在)
- 【総 事 業 高】 381億円(2015年度)
- 【ホームページ】 <http://nagano.coopnet.or.jp/>